

令和3年
8月号



つちさわ

平塚警察署
土沢駐在所
☎ 31-0110

防災意識の高揚



8月30日から9月5日は「防災週間」、9月1日は「防災の日」です。自然災害から家族や自分の身を守るためには、日頃の備えが大切です。いざという時のために、家族で防災会議を開いたり、災害備蓄品の準備をして災害に備えましょう。

◎ 身の安全を確保できる場所を確認。
テーブルの下等、一時的に避難できる安全な場所はどこか、庭のブロック塀等、倒壊の可能性がある危険な場所はどこか等、家族で確認しておきましょう。

◎ 家具の転倒防止等の措置を確認。
家具の転倒防止のため、転倒防止器具等で固定しましょう。また、万が一家具が倒れた場合に備え、安全な家具の配置をしましょう。

◎ 地域避難場所や避難経路を確認。
地域で定められている避難場所を確認して、一度とまで歩いてみましょう。高齢者や子供のいる家庭では、家族の状況に応じた避難手段を具体的に話し合っておきましょう。また、昼と夜では災害の状況や家族の状況も変わってきますので、あらかじめ役割分担を話し合っておきましょう。

◎ 家族との連絡方法を確認。
災害が発生すると、被災地等への通信が増加し、電話がつながりにくくなります。災害時には、NTT災害用伝言ダイヤル「171」や携帯電話の「災害用伝言板」等を活用しましょう。災害時に慌てないために、防災週間等に家族全員で体験利用してきましょう。

災害ダイヤル、災害用伝言版は、次の期間に体験することができます。

- 毎月1日、15日
- 毎年1月1日から3日
- 防災週間（8月30日から9月5日）
- 防災とボランティア週間（1月15日から21日）

※地震が起きたら

神奈川県では、都心南部直下型地震や南海トラフ巨大地震等の切迫性が指摘されています。また、公表された神奈川県津波浸水予測図の中で、最大の津波高は17.1メートルとなっています。

- ◎ 地震発生後（グラツときたら）
- 屋内では、頭を保護し、丈夫なテーブルの下等、安全な場所に避難しましょう。
- 慌てて外に飛び出さないようにしましょう。
- 屋外（街）では、ブロック塀の倒壊、看板や割れたガラスの落下に注意し、山崩れ、崖崩れに気をつけましょう。
- 帰宅困難者にならないために「むやみに移動を開始しない」という原則を守りましょう。



令和3年7月中の土沢駐在所管内事件

(6月20日～7月20日)
不法投棄 1件



不法投棄が例年に比べ、増加しています。
不審者・不審車両を発見した場合はすぐに110番通報をお願いします。

特殊詐欺の被害防止

『サギ撲滅の2本柱』

- ①こんな言葉を聞いたらサギだ！
 - ・「キャッシュカード」を預かります
 - ・「ATMで医療費を還付します」
- ②留守番電話設定のお願い！
 - ・犯人は留守番電話を嫌います
 - ・常に留守電話設定を
 - ・留守電が作動する前に取らないで

平塚警察署トピックス



7月7日（水）平塚警察署協議会を開催しました。6月1日付けで神奈川県公安委員会から15名の方が委嘱されました。会議に先立ち、委嘱式を行いました。地域の皆さんの意見を反映させるため、会議では、地域を代表する委員の方の要望意見の把握をするとともに、各課より4月から6月までの業務結果、7月から9月までの業務推進重点を説明しました。会議では「警察署協議会の効果的な運営」について、委員の皆さんから活発な意見をいただきました。また、最後に医師である屋代香絵委員が「新型コロナウイルス感染症防止」についての講話を行いました。